



第515号 令和3年6月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 杉本英造

新型コロナウイルスワクチン接種

会長 杉本英造

新型コロナ感染まん延打開のため、日々ワクチン接種業務お疲れ様です。ワクチン発注、予約、接種、VRS・V-SYS報告、国保連合会への請求など慣れない作業に戸惑い、高齢者・認知症・在宅患者への対応しながら、通常の診療を行っていく毎日に疲労感を感じながらがんばっています。京都大学：西浦教授の7月までに高齢者接種完了しても、未接種者を中心に8月に緊急事態宣言相当の流行の可能性があると報道にはタメ息です。変異株の影響でしょうか、4～5月学校での感染も多く、私の担当校でも運動器検診が2回に渡り延期となりました。第72回指定都市学校保健協議会：記念講演「COVID-19について—小中学校において注意すべき点を含め」国立感染症研究所・三輪晴奈氏は、変異株は、感染伝搬性が増加する可能性あり①飛沫感染：咳エチケット・正しいマスクの着用（サージカルマスク推奨）・ソーシャルディスタンス②エアロゾル対策：換気（部屋の対角線2方向開放、30分毎の換気）・サーキュレーター使用③接触感染：清掃・手洗い・アルコール消毒 この基本対策を強化するように啓蒙されました。しかし夏季マスク着用の運動には熱中症や顔色、呼吸の状態など体調異変の発見が遅れるリスクがあり、お互いの距離を確保しながら着用を考慮する必要があります。

6月末からは64歳以下のワクチン接種券も配付される予定です。学校医はこれまで担当校の教員のインフルエンザワクチンを医院で接種してきた先生もおられることかと存じます。今回も可能な範囲で教員の新型コロナワクチン接種にもご協力いただけれ

ばと願っています。学校医のなかには自院で接種されていない方や、接種されていても現状目いっぱいの状態も予想され無理のない範囲で結構です。また、今後、京都市教育委員会が教員対象の集団接種を計画されましたら、出務の形でご協力いただければ幸いです。その際には改めまして校医ニュース、ホームページで出務医募集をしますのでよろしく願いいたします。

神戸市は全国初の中高校生へのワクチン集団接種を検討しているとの報道がありました。先行して接種した伊根町への安全性をめぐる抗議が相次いでいる状態や、保護者の同意が必要で、接種を希望しない子どもがいじめを受けないか？そもそも文部科学省が「優先順位が違う」「小中学生の集団接種は考えていない」としており、今後の状況を注意深く見守り、全国的に施行されるようであれば教育委員会、京都府医師会と協議しながら会員の皆様に広報して参ります。

日本小児科学会は新型コロナウイルス感染症により、①休校により教育機会の喪失、交友関係の変化②家庭内時間の増加③周囲の大人のストレスが影響し子どもたちの「うつ」増加をあげています。

この感染症をなんとか収束させる一助としてワクチン接種を学校医の立場から考えていただければ幸いです。

参考：「新型コロナウイルスの小児への影響の解明のための研究」ご参照ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11920000/000779606.pdf>

新任校医挨拶

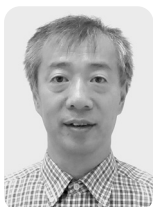


富江 晃
(西大路小学校)

2021年度より西大路小学校の学校医を拝命いたしました。

私は、令和2年5月、西大路八条に内科・消化器内科を開業しました。『より深く、より近くで患者さんと関わり、長きにわたって患者さんに寄り添っていきたい』という思いで地元である京都に開業しましたので、学校医としても関わりをもてることに非常に喜びを感じております。

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中ではありますが、学校関係者の方々と協力しながら、西大路小学校の児童の健康と成長に貢献できればと思っております。ご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



植松 靖之
(洛西中学校)

令和3年春から稲掛先生の後任として、洛西中学校の校医をさせていただくことになりました。

勤務医時代には消化器内視鏡を、開業後はもっぱら高齢者医療に従事しております。自分の中学校時代を思い出しながら、またこのコロナ流行下に皆様にご迷惑お掛けしないよう頑張ろうと思っております。宜しくお願いいたします。



中務 克彦
(桂中学校)

令和2年より西京区にあります京都市立桂中学校の学校医をさせていただきます。

私自身、桂で生まれ育ったこともあり、思い入れのある桂の地で生徒の健康維持に携わることができてうれしく思っております。健康の輪を少しでも広げていけるように学校関係者と協力して職務を果たしていきたいと思っております。ご指導宜しくお願い致します。



守上 佳樹
(桂坂小学校)

京都市西京区にて、校医を拝命いたしました。

まだまだ40歳になったばかりの、駆け出しのひよっこ医師ではありますが、精いっぱい任務を果たしたいと思います。

私は医学部に入学する前に、広島大学の学校教育学部を卒業しており、現代文、古文、漢文の中高教員免許をっております。

本来の夢であった教師や教育委員会との連携にも、少しお役に立てるかもしれないかと愚考しております。形は違えど教育の現場に戻ってこられた事に、人生の「いとおかし」を感じます。



臼井 智彦
(北総合支援学校)

令和3年4月より北総合支援学校の校医をさせていただくことになりました。

現在父親の診療所を継承し、地域医療に携わらせていただいております。今回初めて校医を務めさせていただくこととなり、不安を感じておりますが、微力ながら貢献できればと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



小谷 裕実
(東総合支援学校)

令和2年11月より、東総合支援学校の小児神経科領域の学校を務めさせていただくこととなりました。

小児神経専門医として、重症心身障害児などの診療に従事したのち、現在は教員養成系大学で勤務しています。神経発達症をはじめとし、多様な障害のある子どもたちが、自己実現に向けていきいきと輝けるように、学校の先生や保護者と相談しながら支援していきたいと考えております。学校医としての経験は初めてです。先生方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



山 根 忠
(藤森中学校)

この度、藤森中学校の学校医を務めさせていただくことになりました。平成7年に京都府立医科大学を卒業後、整形外科医として病院勤務をしてきました。令和元年9月より伏見区のクリニックで主に整形外科を担当しております。

私は京都市内の小学校に通っていたので、その頃京阪電車に乗って何度も藤森の青少年科学センターに遊びに行っていたことを懐かしく思い出しました。学校医の職務は初めてではありますが、中学生という大切な時期を過ごされる生徒の皆様方が健やかに成長され、卒業できますように、精一杯頑張ります。

学校関係者様のご協力および諸先生方のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



太 田 光 彦
(京都工学院高校)

令和3年3月から京都工学院高校の学校医を務めさせていただくことになりました。

平成3年に京都府立医科大学を卒業後、整形外科として数カ所の病院で勤務してきました。現在は伏見稲荷大社の近く、高生会整形外科クリニックで地域医療に取り組んでおります。縁があって京都工学院高校のラグビー部を見る機会が多くなったその時に、学校医の依頼があり躊躇なくお受けいたしました。コロナ禍のため生徒の学校生活に多大な影響が出て、大変な時期であります。学校医としての経験もなく手探り状態ではありますが、学校関係者の方々と協力しながら生徒の健康と成長に少しでもお役に立てるよう精一杯努めて参りたいと思っております。何卒宜しくお願い致します。



西 尾 雅 年
(伏見工業高校・京都奏和高校)

この度、伏見工業高校・京都奏和高校の校医を拝命させていただくこととなりました。平成九年に近畿大学医学部を卒業した後、消化器内科医として病院勤務を経て、平成二十三年より叔母が院長を務める診療所（松本医院）で一般診療、訪問診療に携わっております。コロナ禍の中、大変な時期ではありますが、学校関係者の方々と協力しながら職責を全うできるよう努めて参りたいと思っております。若輩者ではありますが、学校医関係の諸先輩方の御指導・御鞭撻を賜りますように宜しくお願い申し上げます。



三 浦 晶 子
(西京高校)

令和3年度より西京高校の校医を拝命致しました三浦と申します。令和元年11月に中京区にクリニックを開設し、一年半余りが過ぎました。内分泌・代謝領域が専門の内科医ですので、これまでも時折若年の患者さんに接することはありました。でも、これほど多くの若年者と接する学校医の仕事は、とても新鮮であり貴重な経験です。生徒の皆さんが安心して学校生活を送れるよう、健康面から少しでもサポート出来ればと存じます。ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

高 田 智 子
(日吉ヶ丘高等学校)

この度2021年4月より日吉ヶ丘高等学校の校医をさせていただくこととなりました。

コロナ禍ではありますが今年はなんとか4月に初回の検診を終えることが出来ました。

変異株の台頭でまだまだ大変な時期が続きそうですが、学校関係者の皆様と協力しながら貢献できればと考えております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



早野 尚志
(養正小学校)

このたび令和3年4月1日より
養正小学校の校医を仰せつかりま
した。

1982年大学卒業後より小児科医局に入局して研修
を始めましたが、卒後5年目より小児の循環器疾患
に偏った道を歩み続けておりました。

学校関係の業務としては、心臓検診の心電図判読
や、二次聴診などで、大津市・滋賀県の心臓検診検
討委員会の一員として15年間関わらせていただい
ておりましたが、小学校の校医を務めさせていただ
くには小児科全般にわたる視野に欠けていないか心
配しております。これを機に社会の宝物である子供
たちの発育成長の場である学校でお役に立てるよう
努めさせていただきます。

どうぞよろしくお願いたします。

第2回 常任理事会

令和3年6月5日
於：事務局

出席者 杉本会長、井本・山内副会長、大久保・中
嶋・西村各常任理事、嶋元眼科学校医会理
事、鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事、奥村議
長、長村・東道監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談事業 5/11, 5/18, 5/25 各2名,
6/1 1名
2. 精神衛生研究会 5/13 中止
3. 第72回指定都市学校保健協議会 (WEB)
5/15 杉本, 井本, 安野, 林, 奥村,
嶋元先生, 兵庫先生
原稿は8月号に掲載予定
4. 小学校水泳記録会 7/29 中止
5. 新型コロナウイルス感染報告
クラス内で感染した数は?
6. その他

<協議事項>

1. コロナワクチンの学校職員への接種協力について
集団接種は無理か
スタッフが集まらない
医院での接種を依頼された場合はできるだけ協力
6人ずつ集めて来てもらう方法が良いかも。
2. 全理事会開催について 8/7 (土)
ハイブリッド検討
3. その他 中学生のラグビー・柔道大会の医務
平日に開催されるのであれば協力は難しい

<関連学会・各種協議>

1. 色覚相談 6/8, 6/15, 6/22, (待機者5名)
2. 精神衛生研究会 6/10
3. ツベルクリン反応検査
接種 6/14, 判定 6/16
於：京都市総合教育センター 奥村
接種 6/15, 判定 6/17
於：京都市教育委員会 体育健康教育室
大久保
接種 6/21, 判定 6/23
於：京都市総合教育センター
山内, 奥村
接種 6/22, 判定 6/24
於：京都市教育委員会 体育健康教育室
長村
4. 令和3年度 京都市学校医会研修会
(WEB) 6/26 15:00~17:00
『「キレル」はこころのSOS』
長野県立こころの医療センター駒ヶ根
原田 謙先生
5. 第3回常任理事会 7/3
6. その他

